

チャレ*くま通信

「チャレ*くま通信」は就労移行支援事業所チャレジョブセンター熊谷が定期的に発行する広報誌です

就職・検定情報

▽今月は1名、就職が決まりました。サービステーションの店頭スタッフです。通所開始後から就職活動を行われ、2カ月足らずでのスピード決定です。おめでとうございます。一方、通所メンバーさんは、会社説明会や企業実習に続々参加。在宅勤務の説明会も増えており、当センターでは同勤務を見据えた訓練メニューの提供や、完全在宅訓練も実施しております。同訓練を経て、毎年複数名が、完全在宅勤務での就職を果たしています。

▽資格試験では、MOS試験に向けて多くの通所メンバーさんが山場の模擬試験に奮闘中。当センターはMOS試験会場として認定されており、メンバーさんからは「自分の都合に合わせて受験できるうー」と好評です。



編集部まえがき

もし、願い叶うならば、次の季節も君と。なんてぜいたくな感情に更けながら、開橋の刻(とき)を待つ私達。共に分かち合えるものはあれど、友と呼ぶにはまだ…遠ければ文を書き、近ければ、話伝えることはやはり大切だ。年一度の再会。今日ぐらいいは喜劇的な一日を過ごせますよう。

くま de レポート

「趣味」という関門

「同じ趣味だと友達になりやすいか」

同じ趣味の人に出会ったことが、ない。別の趣味だったら、友達がもつてきたのか。いや、一人でもいい。でも、趣味の方が私から遠ざかっていく。「無理するな」と。果たして、同じ趣味だと友達になりやすいのか。他の通所メンバーに聞いてみた。

■趣味の深さと距離感

同じ趣味の人なら話しかけやすいとは思いますが、友達になりやすいとまでは思いません。私はまず、相手の様子を見ます。同じ趣味でも、とても詳しい人もいれば、最近始めたばかりの人や付き合いたばかりの人や付いている人もいます。知識の深さそのものが重要というわけではなく、相手との距離感を見極めることが大切だと思っています。相手も知っているだろうと決めつけて話さず、自分だけが盛り上がるってしてしまうことがあります。第一印象が悪くしないためにも、少しずつ距離を縮めたいのです。



会話から趣味の深さを聞き取り距離感をつかむ

実は昔、勢いで話しかけたタイプでした。でも、ある経験をきっかけに慎重になりました。

■待つてしまう

相手が趣味にどれくらい詳しいかは、私の場合あまり気になりません。ただ、人に話しかけることがそもそも苦手なんです。」「何を話せばいいんだらう。」「どうやって会話を続けたいんだらう」と考えてしまつて、自分からはなかなか声をかけられません。結局、相手から話しかけてもらうのを待つてしまうことが多いですね。

■むしろ、逆

私は逆に、同じ趣味だからこそ気後れしてしまふことがあります。相手のほうが知識が豊富だったり、押しグツツをたくさん持つていたりすると、「自分なんか話しかけてもいいのかな」と引け目を感じます。むしろ、趣味が違ふ人のほうが気楽なこともあります。それに、同じ趣味で話しかけても会話が続かないとかえって気まづくなつてしまふいます。

■友達とは違う方向性

私は少し違う考えです。



趣味が同じでも、友達とは違う方向性の関係も

同じ趣味の人は、友達というより「盟友」と呼びたい存在です。同じ趣味を通じて深くつながる仲間ではありますが、友達とは少し違う方向性の関係だと感じています。

■入口には、なる

同じ趣味でも、よくよく話してみると好みの傾向が合わないことがあります。例えば、同じアニメが好きでも、好きな登場人物が違うことによって、一気に話しづらくなると、その作品を知らない人よりもその話題について話しづらくなるようになってしまふこともあります。でも、同じ趣味なら友達づくりの入口になることは確かです。実際に話してみても、お互いを深く知れば、関係が深められ、むしろ好みが合わなくても、すぐに関係を断つのではなく、距離感を調整しながら付き合うこともできるのではないかと思います。